



一年を終えて

校長 丸岡 哲也

3月末を迎え、雪の量や寒さは、冬季間を通すと帳尻が合うようになってきているものだとつくづく思い知らされます。それ故に、お日様の力は絶大だと改めて感じます。アスファルトの表面にうっすらと積もった雪や張っている氷は、朝日を浴びると30分ほどで溶けます。春分の日も過ぎ、昼間が日に日に長くなります。もう少し暖かな日差しを期待し、春の訪れを感じたいと思います。

さて、本日で、今年度204日間の学校の一年が終わり、各学年の課程が修了しました。19日(火)には、6年生13名が本校を巣立っていきました。6年生の学年のテーマは、喜努愛楽。共に喜び、共に努力する仲間を愛し、全力で楽しむことを目指してきました。学芸会の劇では、台本を読み込み、時代背景を想像し、間を空けたしっとりとした演技に見とれました。どう劇を創り上げるか真剣に向き合い、個人の演技力を高めて発揮することと、チームとしてのまとまりを大切にすることを遂げようとする、その姿勢が立派でした。

卒業証書授与式の式辞で、卒業生に向けて、自分らしさについてお話をしました。

皆さんは、「下弦の月」という言葉を知っていますか。この言葉は、全国音楽コンクールの課題曲でもあった、Superfly越智志帆さん作詞作曲の「G i f t s」という曲の歌い出しと終わりに出てきます。なぜ下弦の月なのだろうか、大切な意味やメッセージがある気がしました。下弦の月があれば、上弦の月もあり、どちらも半月のことです。下弦の月とは、満月から日に日に欠けていった半月のことで、ピークを過ぎた時期に置き換えることができます。歌詞では、「下弦の月があんなに輝くように いつか眩いあなたに気づくといいね」とあります。これは、「満月がだんだん欠けてきて半月になったあの下弦の月でもあんなに輝いているのです。同じようにあなたも輝いているよ。いつかそんな眩いあなたに気付く時が来るといいね」と解釈することができます。

皆さんは小学校を卒業し、中学校に進学するに当たり、期待や希望と同時に、不安も抱えていることでしょうか。何かできないことや足りないことがあって、自分はだめだとふさぎこんでしまうことがあると思います。たとえつらい思いをすることがあっても、その経験は人を思いやる心が育つので意味のあることです。必ず皆さんの人間形成に役立つことでしょう。この曲の結びは、「あなたがあなたでありますように」とあります。全てが人と同じである必要はありません。皆さん一人一人が持っている個性やよさはいつも輝いているのです。自分を信じ、時折立ち止まって今の自分の姿を確かめながら、歩んでいってほしいと願っています。

今年度は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことを受け、コロナ禍前の取組を復活、再開することと、コロナ禍の工夫や改善点を生かすことを精査しながら、教育活動を進めてきました。運動会や学芸会は、観客の観覧の制限をなくし、多くの保護者の前で、子どもたちは生き生きと、そして、やりがいをもって活動し、披露することができました。観てもらおうことで、子どもたちはより力を発揮してくれました。

保護者の深いご理解と温かいご支援を賜り、この一年を終えることができました。心より感謝申し上げます。一年間、ありがとうございました。

第133回卒業証書授与式

19日（火）、本校133回目の卒業証書授与式を行い、13名が学舎を巣立っていきました。

堂々とした姿で卒業証書を受け取り、ステージ上から将来の夢を発表する姿は「さすがは6年生」と思わせる立派な態度でした。

4月からは、中学生。共に巣立った仲間と、多くのことを学び、自分の夢を実現していくことを願っています。



春休みの生活

明日から4月5日（金）までの間、春休みとなります。過ごし方については、別紙「春休みの生活のきまり」でご確認ください。

特に気を付けてほしいことは、「雪解けに伴う軒下や川」「帰宅時刻（3月までは午後5時、4月から午後6時）」です。また、自転車についてはご家庭でよく相談の上、乗車させるようにしてください。ご家庭のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

教職員の異動のお知らせ

令和6年度当初の教員の人事異動により、次の6名の教職員・支援員が転出・退職することになりました。6名の挨拶文を掲載いたします。

- 〇〇 〇〇 教頭 … 異動
- 〇〇 〇〇 教諭 … 異動
- 〇〇 〇〇 職 員 … 異動
- 〇〇 〇〇 教諭 … 退職
- 〇〇 〇〇 嬢 嬢 … 退職
- 〇〇 〇〇 嬢 嬢 … 異動

新年度は、4月8日（月）から

4月8日（月）に新学期が始まります。通常どおり8時20分までに登校させてください。2年生以上も入学式に参加し、11時40分頃に2～6年生は下校します。新地は公用車、明和は下校バスで下校となります。

4月5日（金）

新5、6年生は前日に、入学式準備を行います。

9時00分までに登校させてください。10時00分頃終了の予定です。

いつも賑やかな学校の中。元気に活動に取り組む子どもたち。そんな子どもたちの姿に元気をもらう毎日でした。この子どもたちの笑顔が続くことを新任地より願っております。

古平小学校の教育活動を支えてくださった保護者の皆様、地域の皆様には、1年間、大変お世話になりました。感謝申し上げます。今後のご発展をお祈り申し上げます。

〇〇 〇〇

4年間お世話になりました。還暦を迎え、退職することになりました。在籍中、明るくかわいい子ども達と、一緒に学べた日々は、一生の思い出として心に残ると思います。これからも古平小学校の子ども達が、楽しく学び、大きく成長することを心から願っています。保護者の皆様や地域の皆様、大変お世話になりました。本当にありがとうございました。

〇〇 〇〇

4年間お世話になりました。古平町民として、妻、息子共々大変お世話になりました。4年前、札幌で起きた痛ましい事件を目の当たりにし、未来ある子どもをもっと近くで守りたいと一念発起し転職しました。迷いや後悔は少なからずありました。しかし転職が正しかったんだと、毎日様々な表情を見せて成長していく子どもたちが証明してくれているようでした、救われてばかりでした、感謝しています。

この先も大きな事件・事故なく、みんなが益々成長していくことを願っています。ありがとうございました。

〇〇 〇〇

古平小学校の素直で明るく元気いっぱいの子どもたち。温かく支えてくれる保護者や地域の方々。日々美しく表情を変える古平の自然と胃袋を満たしてくれるおいしい食べ物。この古平という町が大好きでした。たくさんの方々に支えられた8年間でした。

ここで培ったことを糧にして、新任地でも日々努力していこうと思います。大変お世話になりました。ありがとうございました。

〇〇 〇〇

毎日違う表情を見せてくれる子どもたち。1年間の成長は、すごいものだ改めて実感しています。1年間ではありましたが、保護者の皆様、ありがとうございました。

〇〇 〇〇

6年前、支援員として勤務することになり、新1年生と一緒に入学式を迎えた日は、緊張しながらも、子どもたちの前で挨拶をしたことを昨日のように思い出します。卒業以来歌った校歌もなつかしくもありました。

今後は地域の方々と共に、子どもたちを見守り、支援していけたらと思います。

6年間、ありがとうございました。

〇〇 〇〇

※転出する教職員の異動先は、新聞発表にてご確認ください。